

卒後臨床研修センター

1. スタッフ（平成25年4月1日現在）

センター長 循環器センター（内科部門）・
 准教授 新保 昌久
 研修プログラム責任者 准教授 早瀬 行治
 特別客員教授 教授 アラン・レフォー
 大学病院連携キャリア支援担当
 准教授 三瀬 順一
 事務 大槻 稔 他3名
 初期研修医 94名

セミナー等の取組を引続き実施する、募集イベント（レジナビフェア、eレジフェア）の積極的な参加、研修医による勧誘活動の強化と経費支援、等のPR強化を図る。

2. 特徴

平成16（2004）年4月に本館1階中央手術部跡地に設置され、平成17（2005）年2月に本館西棟3階に移転した。平成16年度から必修科された卒後2年間の臨床研修の管理が主業務である。研修医の採用、研修ローテーションの調整等の他、研修医向けの教育講演、セミナー等の開催も行っている。

3. 実績・クリニカルインディケーター

採用年度(平成)	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
募集定員	72	55	55	60	60	60	60 (56)	64 (60)	64 (61)	64 (61)
マッチング	47	54	55	60	60	56	43	56	45	49
採用者総数	50	52	55	60	60	56	44	58	44	50
シニア進級者	33	40	41	43	45	47	32	36	—	—

研修医出身大学

旭川医科大、札幌医科大、弘前大、岩手医科大、秋田大、山形大、福島県立医科大、筑波大、群馬大、埼玉医科大、杏林大、昭和大、順天堂大、聖マリアンナ医科大、帝京大、東京大、東京医科大、東京医科歯科大、東京慈恵会医科大、東京女子医科大、日本大、日本医科大、北里大、東海大、富山大、金沢大、金沢医科大、山梨大、岐阜大、愛知医科大、藤田保健衛生大、滋賀医科大、和歌山県立医科大、鳥取大、島根大、川崎医科大、山口大、愛媛大、高知大、久留米大、産業医科大、佐賀大、長崎大、熊本大、宮崎大、自治医科大他

4. 事業計画・来年の目標

- ・研修医のニーズに合わせた魅力的な研修プログラムの検討と実施。
- ・研修医確保に向けた取組を引続き実施する。
 具体的には、病院見学者を増やすための春季・夏季